

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 3年 A組～F組 選択
教科書	美術3	副教材等	

## 1 学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、創造的な見方・考え方を働かせ、美的体験を豊にし、生活や社会の中の多様な美術や美術文化と深く関わる資質・能力を育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表すことができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、独創的な表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生かして創造的に表すことができるようにする。
- (3) 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を磨き、美術文化を尊重し、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

## 2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第1学期	4	デザイン〈マンガ表現イラスト〉	自分をマンガで表現する	・マンガ作品の表現方法について模写しながら鑑賞する。	ワークシート
	5			・マンガで表現する「自分」の特徴を考える。	ワークシート
	6	鑑賞・発表	作品を発表する。	・用具や技法を学び、構想に従って下描きをし、マンガで表現する。 ・ケント紙にペンで表現する。 ・他者の作品を鑑賞し、良さを味わい、表現の深さを考察する。	作品・行動観察 作品・行動観察 ワークシート・行動観察
第1学期	7	作家研究〈研究内容をデザインする〉	美術の作家について詳しく研究し、その結果をデザイン用紙に構成する。	・教科書や画集から好きな作品を選び、作家や作品を分析する	ワークシート
	6			・デザイン用紙にタイトル等の下描きをする。	デザイン用紙
	7	鑑賞	研究結果を考察する。	・作品を模写する。(色鉛筆等で着色) ・作家について調べる。 ・構成を考えながらまとめる。 ・研究用紙を完成させ、作品と研究結果を考察する。	作品・行動観察 ワークシート デザイン用紙 ワークシート
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第2学期	9	作家研究発表	作家について発表する	作家の生涯や作品について考察し、他の生徒にわかりやすく発表する。	発表活動の観察
	10	自由制作〈前半〉	美術の様々な分野から自分が表現したい内容を選び、主体的に計画・調べ学習・必要なものを用意し、作品を制作する。	・教科書の作品を鑑賞し、表現でどのような工夫があるかを考える。 ・表現に最も適した材料や素材を選択する。 ・各自のテーマに従って、エスキースを行う。 ・計画に従って各自制作を進める。	ワークシート 観察 スケッチ・ワークシート 途中作品

	11	<b>自由制作 (後半)</b>	前半で進めた作品について、表現の工夫を考え、自己の意図する作品を完成させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他者のアドバイスを受け、表現の工夫をしたり、完成の構想を練る。</li> <li>・じっくりと制作に取り組む。</li> <li>・作品表現を追求する。</li> <li>・丁寧な仕上げを行い、作品を完成させる。</li> </ul>	行動観察・ワークシート 行動観察 行動観察 完成作品
	12	<b>作品発表と鑑賞  3学期の準備</b>	完成した作品の発表をする。 絵本のストーリーを考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の作品を発表するとともに、他者の作品を鑑賞する。</li> <li>・テーマに沿ったストーリーを作る。</li> </ul>	発表活動の観察 ワークシート
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第3学期	1	<b>絵本の共同制作  鑑賞・まとめ</b>	ストーリーに合わせた挿絵を作成し、1冊の絵本に仕立てる。  1冊の絵本になったものを読み、鑑賞する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本を鑑賞し、効果や伝える力を理解する。</li> <li>・ストーリーに合わせて、一人1ページを担当し、構想を練る。</li> <li>・他のページを担当する生徒と話し合っ、絵の中で登場するものを共有し、ページが繋がるように調整する。それをもとに各自の挿絵を制作する。</li> <li>・各ページを印刷し、1冊の絵本に製本する。</li> <li>・できあがった絵本を読み、味わう。また、3年間学習してきた学習を振り返る。</li> </ul>	ワークシート ワークシート・行動観察 行動観察 仕上がった絵本・行動観察 ワークシート

### 3 評価の観点

知識・技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。</li> <li>・創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて表現方法を創意工夫し、表している。</li> </ul>
思考・判断・表現	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考えとともに、主題を生成し発想や構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	美術や美術文化と豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。

### 4 評価の方法

学習の到達目標に従い、作品やワークシート、授業の取り組み等から総合的に評価する。

### 5 担当者からのメッセージ (確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)

美術Ⅲは今までよりもより主体的に制作することが大切です。積極的に探求し、作品制作を行ってください。